

公的年金 丸わかり(1)20歳から全加入 世代間扶養、会社員「2階建て」

2017/5/24 付日本経済新聞

夜ごとマネー談議が交わされる筈家のダイニングテーブル。この日のテーマは年金制度です。会社員生活が第4コーナーに入った良男は老後を支える公的年金の行方が気になる様子。同じ会社員でも若い恵とは制度に関する理解や考え方にも差があるようです。

恵 確定拠出年金（DC）について同僚から相談があった際、公的年金のことも調べたんだけど、難しかったな。

幸子 恵も毎月のお給料から保険料が天引きされているわけだし、年金について知っておいた方がいいわね。

良男 私も知りたい。退職した先輩が「先行き年金は今ほどもらえなくなるかもしれない」と話していたので不安でね。基本から教えてほしいな。

幸子 ではまず、日本の公的年金制度の特徴から。ひとつは「国民皆年金」。海外では給与所得者と自営業者に加入者を絞っている国が多いけど、日本ではこうした収入がある人だけでなく、収入がなくても、原則として20歳以上の全居住者が年金制度に加入することになっているの。国民皆年金の制度ができたのは1961年だから、パパが生まれるより前の話ね。

恵 無職の人も学生も20歳になったら全員加入して保険料を払うわけね。でも、私が大学生だった頃はママが払ってくれていたような……。

幸子 恵が大学生のときは毎月の保険料を自分で払えないというので私たちが立て替えたのよ。確か、就職したら返すと言っていたはずよね。

恵 えっ……。まあ、その件はおいといて。そのほかにも特徴はあるの？

幸子 もうひとつが「2階建て」。国民年金と厚生年金保険があるのは知っているよね？自営業の人が入る国民年金と会社員らが入る厚生年金はもともと別の制度だったけど、1986年から一体化されたわ。その際に国民年金は全員が入る基礎年金とし、その上に厚生年金を乗せるスタイルになったの。この2階建ても他の国ではあまり見かけないそうよ。以前は公務員が入る共済年金も2階に乗っていたけど、2015年に厚生年金に一元化されたわ。

良男 「3階建て」と言っている人もいたよ。

幸子 公的年金に上乗せする企業年金などを「3階」に例える人もいるわ。老後の年金額を増やすために任意で加入するもので、個人型DCなどが当てはまるわね。強制加入の

公的年金だけを示すなら2階建てでいいと思うわ。

恵 私もパパも会社員なので1階と2階の両方に加入しているわけね。

幸子 国民年金の被保険者の分類で見ると、二人は「第2号」ね。一方で自営業者やフリーランスなど国民年金だけに加入している人は「第1号」、第2号に扶養されている配偶者を「第3号」と呼ぶの。保険料の納め方も原則、第2号は給与天引きなのに対し、第1号は口座振替や納付書などで自分で払い込むのよ。会社員だった人が脱サラして自営で仕事を始めれば、加入する保険も変わり、第2号から第1号になるわ。

恵 第3号は自分で保険料を払わなくても年金をもらえると聞いたよ。

幸子 第3号は国民年金には加入しているけど、保険料は第2号の加入者全員で負担しているの。第1号や第2号の女性は自分で保険料を払っているのだから「不公平だ」と議論になることがあるわ。ただ、会社員の夫が脱サラすれば第3号だった妻も第1号に変わり、自分で保険料を払う必要が出てくるの。

良男 1階だけの第1号より2階がある第2号の方が年金額が多くて有利だというね。

幸子 そうね。だから任意で加入する個人型DCや国民年金基金などで金額の上乗せを考えたいわね。さて、2階建ての話はこれぐらいにして、3つめの特徴は「世代間扶養」。現役世代が払った保険料で高齢者の年金に必要なお金を賄う、世代間での支え合いの仕組みのことよ。「賦課方式」とも呼び、海外でも多くの国が導入していると聞くわ。日本の年金は賦課方式を基本にしつつ、一定の積立金を保有し、その運用収益も年金給付に充てているの。

良男 私がずっと払ってきた保険料はおやじやおふくろの世代の年金になっていたわけだ。私がもらう年金は恵や満たちが払う保険料が原資になるわけか。恵、よろしくな！

恵 世代間扶養の運営には、現役世代と年金世代の人数が影響するんじゃないかしら。少子高齢化の進展で年金をもらう人が増えていく一方で、保険料を払う人は少なくなっていくわけよね。なんだか若い世代ほど割を食うような気がするな。私の知り合いでも「年金制度の将来が不安」とか、「保険料が払い損になるのではないかと心配している人がいるよ。

幸子 年金は国民の約3人に1人が受給している社会保険のひとつ。時代の状況に合わせて負担や給付のあり方は変わっていくと思うけど、制度そのものは継続していくはずよ。重要なのは制度についてよく知ること。人は何歳まで生きるか誰も分からないけれど、老齢年金は死ぬまでもらえるの。若くして障害を負ったり亡くなったりした場合も、本人や家族の生活を支える障害年金や遺族年金という仕組みもあるわ。保険料をきちんと納めていないと、これらの年金をもらえない可能性があるのだから注意したいわね。

公的年金 丸わかり(2)受給額知るには 「定期便」で大まかに試算

日本経済新聞 2017/5/31 付

寛家では夕食のたびに公的年金制度が話題に上ります。年金を受給できるのは原則、65歳から。ただ、その額は働き方や世帯の構成によって、かなり大きく変わってきます。自分の受給額をざっくりでも把握しておけば、老後資金づくりなど将来設計に役立ちます。

良男 年金ってだいたいどれくらいもらえるのかな。

幸子 厚生労働省がモデル世帯の金額を公表しているわ。モデル世帯というのは、夫が会社員などを対象とした厚生年金に平均的な収入で40年間加入し、40年間専業主婦の妻がいる世帯のこと。5年に1度の財政検証があった2014年度の例でみると、モデル世帯の合計額は21.8万円だったわ。

良男 内訳は国民共通の基礎年金が1人6.4万円、夫婦だと12.8万円だね。会社員の夫には収入に応じて変わる厚生年金が9万円乗っかるのか。

恵 ずっと専業主婦の女性は減っていると思う。

幸子 そうね。財政検証のデータをもとに、単身の女性会社員についても平均的な収入で試算してみると、厚生年金は6.1万円、基礎年金と合わせて12.5万円になるわ。

恵 平均的な収入の男性と女性との共働き夫婦だと合計額が27.9万円にもなるのね。共働きだと、現役時代に収入が多いだけでなく、老後の安心感も増すわ。私、結婚してからもずっと、働き続けようって。

良男 相手はいるのか？

恵 いるけど教えない。

良男 なんだって！

幸子 あなた、落ち着いて。老後資金で特に注意が必要なのは自営業の人たち。基礎年金だけだから、40年間加入したとしても夫婦で12.8万円。老後も働き続けやすい面はあるけれど、老後資金の準備は一層、大事になるわ。

良男 実際にも、これだけもらえるのかい？

幸子 これはあくまで一定の前提で計算した額。総務省の家計調査によると、高齢夫婦の無職世帯の平均年金収入は14年は19万円前後。モデル世帯の年金額より少ないの。モデル世帯とは働き方が必ずしも同じじゃないし、昔は専業主婦や学生の年金加入が任意だったので、満額の基礎年金を受けられない人が多いことなども要因よ。

恵 自分がもらえる金額はどうすればわかるの？

幸子 毎年送られてくる「ねんきん定期便」に年金の見込み額が記載されているわ。ただ定期便は50歳未満と50歳以上で分かれていて、ちょっと難しいのが50歳未満。記載されている見込み額は、それまでの加入実績だけに基づいた金額なの。例えば45歳で見込み額が年100万円だと「少ない」とがっかりするかもね。でも実際にはその後も加入を続ければ、基礎年金も厚生年金も増えていくの。

恵 どれくらい増えるかなんて、わかるのかしら？

幸子 ざっくり計算する方法を知っておきましょう。まず基礎年金。ファイナンシャルプランナーの山中伸枝さんは「60歳になるまでの年数に2万円をかければいい」と教えてくれたわ。例えば今45歳で、あと15年加入するなら、2万円×15年で年に30万円増え

るってこと。

恵 2万円の根拠は？

幸子 基礎年金は40年間払った場合に給付が年に80万円弱。ざっくりだけど、1年多く払うと約2万円増えるの。

恵 厚生年金も知りたいわ。

幸子 山中さんは「一般的な収入の人なら、60歳になるまでの年数×年収×0.0055の金額で増える」と解説してくれたわ。説明は複雑なので省くけど、普通の収入の人の場合、厚生年金の計算式からだいたいこうなるの。例えば今後15年間、平均年収500万円で働き続けると、41万円強増えるわ。さっきの基礎年金と合わせると、定期便での見込み額より年に71万円強増える計算ね。

恵 がんばって年収を上げれば年金も増えるのね。50歳以上は？

幸子 定期便には現状のまま60歳になるまで加入した場合の見込み額が記載されているので、だいたいその金額だと思えばいいわ。ただし給与が下がる転職をしたり途中で退職したりすると実際の額は下がるの。

良男 収入が変わりそうな場合、受給額を調べるには？

幸子 日本年金機構の「ねんきんネット」というウェブサイトに基礎年金番号などを入力して登録して、今後の収入の見込みなどを入力すれば、細かな試算もできるので便利よ。

恵 ところで、年金ってみんな65歳からもらえるの？

幸子 以前はもっと早い年齢から厚生年金をもらえたので、経過措置として生年月日などによっては60歳代前半の人にも年金を一部支給しているわ。ただし、原則1961年4月2日以降に生まれた男性、66年4月2日以降に生まれた女性はこうした一部支給もなく、65歳からしかもらえないの。

恵 私たちがもらうころには受給開始がもっと遅くなりそうだわ。

幸子 すでに検討は始まっているわ。他の国では67歳以降に引き上げが決まっている例もあるの。今度話すけど、受給額の伸びを抑える「マクロ経済スライド」の仕組みも導入されたので、現役世代の平均手取り額に対する年金収入の比率も今後、下がっていくわ。公的年金が老後の最大の支えであることは変わらないけれど、自分で備えることも一層、重要になるわね。

【レポート】

企業型確定拠出年金の落とし穴

マイナビニュース [2017/06/02]

2017年1月に制度の見直しがあり、今注目を集めている確定拠出年金ですが、確定拠出年金には個人が個人的に加入する個人型確定拠出年金と会社である企業が制度として取り入れている企業型確定拠出年金があります。概要はどちらも同じですが、仕組みやルールなど細かい部分は違ってきます。今回は企業型の見落としがちな落とし穴を紹介します。

確定拠出年金(企業型)とは？

確定拠出年金には、企業型と個人型の2つのタイプがあるのは前出で説明した通りです。

まずはこの企業型と個人型の違いについて理解していきましょう。

個人型は、自分で掛金の金額を決め、自分でお金を出す、つまり自分で拠出するタイプです。会社とは関係ない部分で運用されている制度で、掛金が全額所得控除の対象となるた

め、確定申告・年末調整により税金の還付を受けることができます。

一方で企業型は、企業が決まったルールに基づき、お金を拠出します。企業が掛金を負担し、将来もらうことになる会社の退職金制度の枠内にあるというのが大きな特徴です。

このような違いがある一方で、大事な共通点もあります。それは、拠出した掛金の運用は、どちらの場合でも自分が行うことです。掛金を拠出するのは誰か、そして税制上はどう扱われるのかについて、違いを押さえておきましょう。

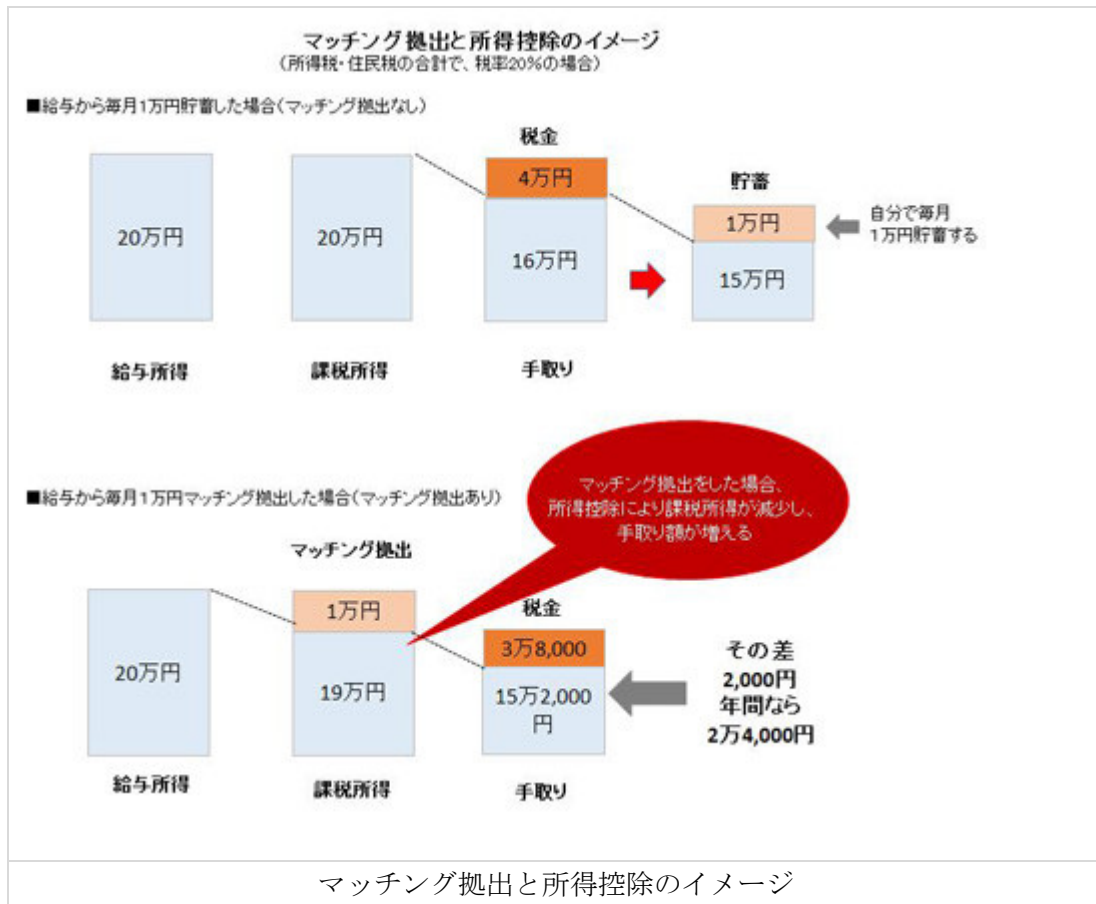
	企業型	個人型
加入者対象	●国民年金の第二号保険社 (労使合意に基づき確定拠出年金 制度を実施する企業の従業員)	●国民年金の第1号被保険者 (自営業、自由業、学生など) ●国民年金の第2号被保険者 (会社員や公務員など) ●国民年金の第3号被保険者 (専業主婦(専業主夫)等や パートタイム労働者など)
掛金負担	●会社負担。規約に定めれば、 加入者個人負担も可	●加入者個人
制度導入	●企業が一括して導入	●自分で個別に契約
掛金の運用	●自分が行う	●自分が行う

確定拠出年金、企業型と個人型の違い

マッチング拠出とは?

自分が勤めている会社が導入している確定拠出年金企業型の規約に定めがあれば、事業主掛金に加えて、給与から加入者掛金を企業型確定拠出年金に拠出することができます。これをマッチング拠出といいます。

マッチング拠出の拠出額部分(加入者掛金)は、所得税、住民税は削減されますが、社会保険料の対象となる給与の控除対象ではありません。また、加入者掛金も事業主掛金と同じ商品で運用します。加入者掛金も含めて年金資産は原則として60歳以降の資格喪失時まで受給できません。



マッチング拠出には2つの利用条件があります。利用を考える際には注意しましょう。

マッチング拠出の利用条件

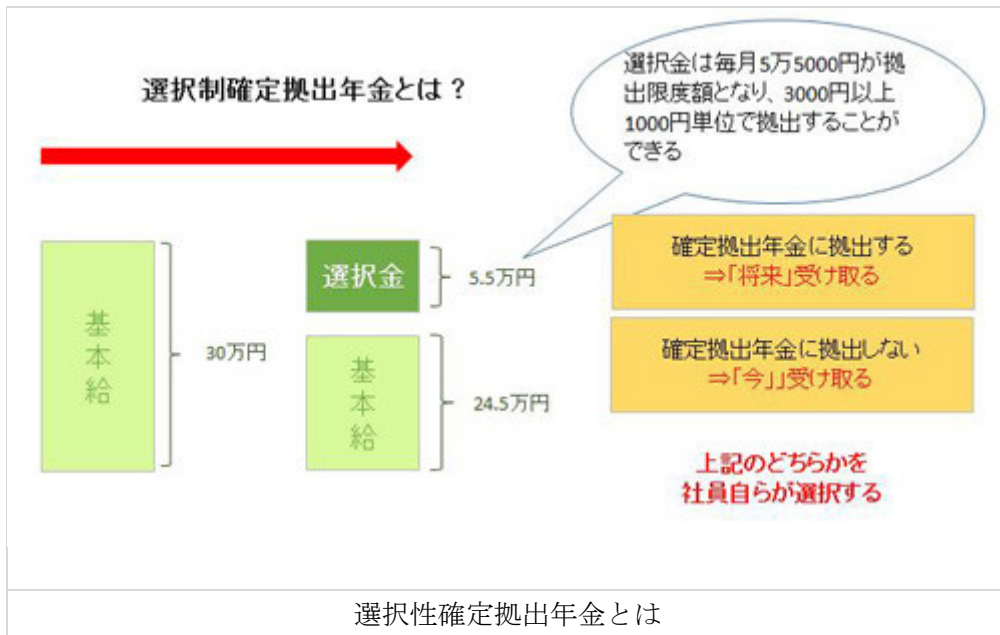
- ①会社がマッチング拠出の導入を決定し規約が定まっている場合のみ利用できる
- ②選択制確定拠出年金とは違い、マッチング拠出は社会保険料削減の対象にはならない

選択制確定拠出年金とは？

確定拠出年金企業型は、将来もらうことになる会社の退職金制度の枠内にあります。選択制であった場合、確定拠出年金には加入せずに前払退職金として給与に上乗せして受け取るという選択肢もあるのです。

本来会社である企業が掛金として従業員の給与に上積みする選択金を、確定拠出年金に拠出して将来受け取るのか、それとも確定年金に拠出しないで今受け取るのかによって、社会保険料の負担が違ってきます。

選択制の確定拠出年金(401K)に加入した場合、捻出した分の給与は減額しますが、その分税金と社会保険料の負担が軽くなるメリットがあります。



選択性確定拠出年金とマッチング拠出の違い

マッチング拠出は確定拠出年金企業型の加入者が、会社掛金に自分で掛金を上乗せできる制度です。マッチング拠出では、選択制確定拠出年金のように、給与を減額するわけではないので、社会保険料の削減ができません。ただし、自分で上乗せした掛金は、所得控除の対象となるため、所得税、住民税の節税はできます。

選択制確定拠出年金とマッチング拠出の違い

	選択制確定拠出年金	マッチング拠出
原資先	将来会社から受け取る退職金を原資とする	毎月受け取る給与を原資とする
掛金負担	会社負担	会社と従業員双方が掛金を負担
自らが拠出できる最大額	○ 最大5万5,000円	△ 最大2万7,500円
税金(所得税、住民税)	○ 課税対象外	○ 課税対象外
社会保険料等	○ 課税対象外	× 課税対象

選択性確定拠出年金とマッチング拠出の違い

確定拠出年金企業型は、会社の掛金や毎月もらう給与を通して行う制度なので、メリットが多い分、仕組みやルール確定拠出年金個人型より複雑なのが難しいところ。実際に自分が勤めている会社が確定拠出年金企業型の制度を取り入れている場合には、仕組みをよく理解してから加入するようにしましょう。

日本年金機構

25年間の年金2177万円未払い 謝罪 / 東京

毎日新聞 2017年6月1日

日本年金機構は31日、都内の女性に対して、国民年金を受けるために必要な加入期間の説明を誤り、計2177万円を支払っていなかったと発表した。女性には1991年から受給する権利があったが約25年間、年金は支払われていなかった。機構は女性に謝罪し全額を支払った。

機構によると、専業主婦が任意加入とされていた86年3月以前の期間を加入期間として計算すべきだったが、記録の確認や説明を誤り、受給権がないと判断していた。女性が16年12月に相談をして誤りが発覚。91年から年金の受給権があったことが分かり、未払い分を支給した。